

第 328 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

法規制で定められている分析法、いわゆる公定法に LC、LC/MS は幅広い分野で使用されています。公定法に採用された分析法の作成経緯、背景から、実際の分析法の紹介、実務上の注意点、工夫点などについて各講師よりご講演いただきます。

期 日 2018 年 10 月 30 日 (火) 13:00~17:05

会 場 東洋製罐グループホールディングス株式会社本社 2F 会議室 201

[〒141-8640 東京都品川区東五反田二丁目 18 番 1 号 大崎フォレストビルディング

TEL : 03-4514-2000 アクセス : JR 大崎駅より徒歩 6 分, JR 五反田駅より徒歩 8 分]

(<http://www.tskg-hd.com/company/access.html>)

講演主題 「法規制の中の LC、及び LC/MS」

講 演

・講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)

(東洋製罐グループホールディングス(株)) 細野寛子 (LC 分析士三段、LC/MS 分析士初段)

1. 「公定法と試薬」 (13:05~13:40)

(富士フイルム和光純薬(株)) 昆 亮輔 (LC 分析士初段、LC/MS 分析士初段)

2. 「法規制分析のためのサンプル前処理」 (13:40~14:15)

(日本ウォーターズ(株)) 佐々木俊哉 (LC 分析士二段)

3. 「環境及び水道水分析における公定法の定量分析」 (14:15~14:50)

((株)総合環境分析) 大塚克弘 (LC 分析士初段、LC/MS 分析士二段)

休息 (14:50~15:20)

休息の間に 1F 容器文化ミュージアムの見学会を行います。

4. 「食品表示制度におけるアレルギーを含む食品の分析」 (15:20~15:55)

((一財) 日本食品検査) 橘田 規 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士四段)

5. 「厚生労働省通知法 (残留農薬試験法) における LC、LC/MS の採用について」 (15:55~16:30)

((一財) 残留農薬研究所) 坂 真智子 (LC 分析士二段)

6. 総括「法規制の中の LC、LC/MS」 (16:30~17:05)

(東京理科大学) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費

LC 研究懇談会会員 : 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員 : 3,000 円, その他 : 4,000 円, 学生 : 1,000 円 (参加費は当日申し受けます。申込み締切後の参加費は、すべての種別で 1,000 円増額となります。)

情報交換会

講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します (会費 4,000 円)。希望者は事前にお申し込みください。参加費は当日申し受けます。申込み締め切り後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り受け付けます。キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。

申込締切日

10 月 23 日 (火)

申込方法

参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛お申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号

公益社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[TEL : 03-3490-3351, FAX : 03-3490-3572, E-mail : kondankai-hp@jsac.or.jp]